



高野山大学興廃概史

本学総合学術機構課長 木下浩良



真言宗古義大学林正門(本学旧正門)

※東京帝大の赤門に対して黒門と称された

高野山大学は、明治19年(1886)の真言宗古義大学林の開校を以って始まりとして、今年度は開学134年としている。ただ、その淵源を辿ると、宗祖弘法大師による弘仁7年(816)高野山の開創に求めなければならないし、近代の学校制度からその始まりを求めるならば、明治2年(1869)高野山講学所開校の時となる。高野山大学は既に150年以上の歴史を有する、我が国でも10指に入る伝統ある大学なのである。

その栄誉ある歴史の反面、振り返ると、常に存亡の危機を繰り返していることも事実である。それは、大学名が真言宗古義

大学林・真言宗連合大学林・真言宗各宗派連合大学林・真言宗連合高野大学・真言宗連合高野山大学・真言宗高野山大学・高野山大学と、実に7回にも及んで変更したことから指摘できる。それは、まさに本学の流転の証であった。

真言宗内では、常に高野山大学の存続を如何にすべきか、議論されないことはなかった。その訳は、真言宗内では、大正・種智院・高野山の3つの教育機関があったことによる。

その3つの中でも、高野山大学は大正大学に先んじて、大正15年(1926)4月2日に旧制大学へ昇格して発展を遂げた。種智院は専門学校のみで、大学へ昇格したのは戦後のことだった。真言宗内では単一の真言宗から、真言宗の各派は独立への道を辿るが、単一時代にできたのが、高野山の真言宗古義大学林であった。

明治政府は尋常中学以上の学識がないと民間布教伝道をする僧侶にはなれないとしたが、その時に中学林では中学過程の課目を編入させて、大学林には中学以上の普通学が編成された。ここに、高野山大学はさらに発展を迎えた。この頃は、官公立の尋常中学を卒業すれば、下級官僚の判任官試験が免除されていた時代である。

しかしながら、真言宗内では最高学府の大学を高野山・京都・東京のいずれに置くべきか大正時代でも常に議論を戦わせていた。高野山大学が現在存在していることは、本学の先輩教職員と学生諸師の努力の賜物であることを強調したい。中でも大正2年(1913)、高野山大学は、京都と合併して廃校と決まったことを覆した事実は、特筆される。ちなみに、この時の高野山大学存続のための広報誌『高野学報』が発展して、現在の『高野山時報』の刊行となった。『高野山学報』の刊行は、編集から発送に至る全てが学生の手により成された。

その一方、高野山内の教育機関として、小学校卒業生と地方中学卒業生を対象とした修道院・勸学寮が開設され、今は高野山専修学院と校名を変更しているが、当初の開院の目的から性格が変更された感は否めない。真言宗古義大学林開校当時、真言宗古義派の僧侶になるには、同学林への入学を義務付けた事を再評価すべきと思うが、如何であろうか。この時、野沢本山の住職であっても、必ず古義大学林に編入すべしとしたことも、明記したい。

〈ご注意ください〉

新型コロナウイルスの感染拡大により、開館予定を変更する場合があります。その際は大学の掲示や図書館HPにてお知らせします。

2021年 2月開館予定表

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

2021年 3月開館予定表

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

	9:00-18:30		13:00-18:30
	9:00-17:00		13:00-17:00
	休館日		9:00-20:00

発行所

〒648-0280
和歌山県 伊都郡高野町
高野山 385
高野山大学 図書館閲覧室
TEL : 0736-56-3835
FAX : 0736-56-5590
E-mail :
service-lib@koyasan-u.ac.jp
twitter : @koyasanlib

(編集後記)

もうすぐ春休みですね。次回で「としょかんだより」は最終号を迎えます。次号を楽しみにしてくださいね。(吉)

長期貸出のお知らせ

1月25日(月)より春期長期貸出を開始しました。長期貸出の対象者は**本学学生のみ**となります。返却期限は 4月9日(金)です。

〈対象外の方〉

博士課程3回生・大学院修士課程2回生・
学部4回生・別科2回生・通信生



東日本大震災

2011年3月11日に東日本大震災が発生し、今年で10年を迎えます。この災害を忘れないために、東日本大震災に関連する図書を開覧室に開架しています。皆様どうぞご覧ください。

書名	請求記号	登録番号
震災と仏教界	206-1/シ/21	000135087
心の灯	456/コ/41	000140290
自衛隊救援活動日誌	842/ヒ/42	000128597
遺体	845/イ/47	000137707
心をつなぐニュース	680/イ/2-5	000128316
苦縁	110/ク/4	000137706

新着図書紹介



書名：仏像さんを師とせよ

仏像修理の現場から

著者：八坂寿史

請求記号：665/フ/45

登録番号：000169568

幾多の仏像の修理をしてきた著者がつづる仏像修理に関するお話をまとめられた1冊です。仏像修理の裏話が主ですが、勤め先の美術院国宝修理所についても触れられています。